

現場リポート

小規模多機能型居宅介護

日の出

(伊勢崎市境伊与久)

伊勢崎市の東部、県道前橋館林線の流通団地入り口交差点から南に約1キロ下ると、市道沿いに平屋建ての細長い建物が見えてくる。ことし6月に開設したばかりの真新しいクリーミム色の外観が目印だ。

日乃出町の運送会社、アラックス。同社の新井一夫会長が「地元のお年寄りが安心して、

これからも住み慣れた地域で暮らせるように」と、介護事業を始めた。施設名には「人生の第2幕の始まり」「明るい介護」との意味が込められている。

用しており、同施設が送迎している。デイサービス、ショートステイ、訪問介護と三つの介護サービスを、同じ施設の職員が受け持つのが特徴だ。利用スケジュールは、利用者やその家族の都合に応じて決められる。

利用者から「楽しかった」「気持ちはよかつた」と言つてもうえる。サービスを目標し、対話を重視してからだに明かりを取り入れたリビング食堂経営

信頼関係にいたくいべるするじみ機会

地元の話題に花が咲くことが多い。地域の祭りやトに職員と一緒に参加ほど、利用者にとってない地域行事に参加するつくつっている。

長沢深幸管理者

ている。利用者の言葉になら
ない想、を感じ取れるよう、

信頼関係に重点

ている。利用者の言葉になりたい思いを感じ取れるよう、信頼関係を大切にしている。同じ地域で暮らす職員が多いため、地元の話題に花が咲くことも多い。地域の祭りやイベントに職員と一緒に参加するなど、利用者にとってなじみ深い地域行事に参加する機会をつくっている。

要支援1の4545円
から要介護5の2万8
598円。食費は1食

ろぐ畳の浴室

当たり350～500円、宿泊した場合は1泊1500円が必要となる。利用者は伊勢崎市内の人ご限るが、ま

(35)が最初に案内してくれたのが、いち押しという畳敷きの浴室。利用者の人気が高く、座つて体を洗う人や、寝そべつてくつろぐ人もいるほど。「タイルは足元から冷え込んでしまいます。畳なら冷たさがない上、滑りにくく転倒防止にもなります」と説明する。見た目の驚きだけなく、利用者の安全を考えた配慮がある。

集まり、職員と一緒に洗濯物をたんでいた。笑い声が響き、和氣あいあいとした空気になりました。笑い声が響き、和氣あいあいとした空気になりました。笑い声が響き、和氣あいあいとした空気になりました。少人数ならではの家庭的な雰囲気をつくることで、利用者の細かな要望も聞き逃さないようにしている。生形さんは「焼きトウモロコシを食べたい」という利用者の声から、たちまち話が膨りみ、最後はみんなでバーベキューをしてしまったよ。元

A photograph showing a bathroom interior with a large window overlooking a garden. The window has a grid pattern and is surrounded by a wooden frame. The bathroom floor is made of light-colored tiles.



職員と一緒に洗濯物をたたむ利用者。手を動かしながら笑い声が飛び交う

【エモ】△運営主体 ノーリングス（高橋
政幸社長）△開設 2012年△定員 25
人△☎ 0270・76・5230

25 檜

A traditional Japanese-style bathroom featuring a large stone soaking tub and a square glass-enclosed shower or soaking tub. The room has green tiles on the floor and walls, and large windows overlooking a garden.

利用者に好評の畳敷きの浴室。窓の外には庭園が見える

